
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年11月25日号

◎2009年10月における中国の小麦市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年10月における小麦市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は穏やかに上昇

2009年10月の国内小麦価格は、穏やかに上昇。農業部の160地点の観測結果によると、農村自由市場小麦価格は、1トン当たり1,871.4元、前月比1.3%高、前年同月比7.5%高となった。

鄭州食糧卸売市場の普通小麦価格は、同1,932元、同1.02%高、同15.69%高、優良品質麦卸売価格は、同2,052元、同0.34%高、同11.25%高であった。

2 国際小麦価格は下げ止まり反発

2009年10月の国際小麦価格は、前4ヶ月に引き続き下落した後反発した。

メキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター、蛋白質含有量12%）の平均FOB価格は、前月比6.37%高、前年同月比16.7%安の1トン当たり213.8ドルとなった。カンザス先物取引所の硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター）平均先物価格は同6.25%高、同16.35%安の同183.97ドルとなった。

3 国内小麦価格は連続3ヵ月国際小麦価格（CIF+関税等）を上回るも価格差は縮小

2009年10月の内外価格は、縮小した。

米国メキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター、蛋白質含有量12%）は、人民元換算で1トン当たり1,460元と、国内優良小麦産地卸売価格を同592元下回り、価格差は前月に比べ80元縮小した。

港着・通関後価格は、同2,248元と同期の国内優良小麦の南方消費地域卸売価格を同67元下回り、価格差は前月に比べ104元縮小した。

4 輸出入量は大幅に増加

海関統計によれば、9月の小麦製品輸入量は、前月の7.9倍、前年同月の93.1倍となる7.48万トン、輸出量は、前月比23.3%増、前年同月の1.2倍の2.97万トンとなった。

2009年1～9月の小麦製品の累計輸入量は、前年同期の67.1倍の59.27万トン、輸出量は、前年同期比41.5%減の15.92万トンとなった。主要輸入先国は、米国（総輸入量の47.3%）、オーストラリア（同37.1%）、主要輸出先国は香港（同58.45%）及びその他のアジア諸国であった

5 2009/10年度の世界の小麦供給量は充足され、在庫は2年連続の増加

国際穀物理事会（IGC）の10月報告によれば、2009/10年度世界小麦生産量は史上2番目、前年比2.9%減の6.67億トン、消費量は、同0.47%増の6.43億トンと、生産量が消費量を2,400万トン上回ると予測している。

この結果、期末在庫は、2年連続の増となる1.88億トン、前年比13.94%増、在庫消費率は、前年を3.4ポイント上回る29.2%、貿易量は、前年比14.7%減の1.16億トンと予測している。